

平成 30 年度 第 3 回市川市介護保険地域運営委員会（議事録）

1. 開催日時：平成 30 年 11 月 19 日（月） 午後 2 時～3 時

2. 開催場所：市川市役所仮本庁舎 4 階 第 2 委員会室

3. 出席者

【委員】

副委員長 高木委員

委員 淡路委員、市川委員、大野委員、田島委員、南川委員、吉田委員

(欠席者 3 名)

【事務局】

福祉政策課 若菜課長、介護福祉課 加藤課長ほか

4. 議事

(1) 平成 30 年度上半期地域包括支援センターの運営評価について（報告）

(2) 予防給付ケアマネジメント業務委託について（説明）

(3) 平成 29 年度介護給付適正化事業について（報告）

(4) 地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について（報告）

《配布資料》

資料 1 - 1 運営評価および評価結果について

資料 1 - 2 平成 30 年度 高齢者サポートセンター運営評価チェックシート
(4 月～9 月分)

資料 1 - 3 平成 30 年度 高齢者サポートセンター運営評価結果一覧

資料 1 - 4 平成 30 年度上半期市川市高齢者サポートセンター評価結果
について（送付）

資料 1 - 5 平成 30 年度 高齢者サポートセンター運営評価（上半期）

資料 2 予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について

資料 3 平成 29 年度 介護給付適正化事業について（報告）

資料 4 地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について

項 目	内 容
	<p>(伊藤委員長が当日急遽欠席となったため、「市川市介護保険条例第 14 条第 3 項」に基づき高木副委員長が委員長の職務を代理し委員会を開催した)</p> <p>(1)「平成 30 年度上半期地域包括支援センターの運営評価について (報告)」</p>
高木副委員長	<p>それでは、議題 (1)「平成 30 年度上半期地域包括支援センターの運営評価について (報告)」です。</p> <p>介護福祉課より、説明をお願いします。</p>
介護福祉課	<p>(資料 1-1「運営評価および評価結果について」、資料 1-2「平成 30 年度 高齢者サポートセンター運営評価チェックシート (4 月～9 月分)」、資料 1-3「平成 30 年度 高齢者サポートセンター運営評価結果一覧」、資料 1-4「平成 30 年度上半期市川市高齢者サポートセンター評価結果について (送付)」、資料 1-5「平成 30 年度 高齢者サポートセンター運営評価 (上半期)」に基づき説明)</p>
高木副委員長	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p>
大野委員	<p>資料 1-5 について、苦情報告のあった高齢者サポートセンターがいくつかありますが、どのような内容の苦情だったのでしょうか。</p>
介護福祉課	<p>上半期の苦情は全 5 件で、高齢者サポートセンターの数としては 4 カ所から報告を受けています。</p> <p>具体的には、利用者家族から「病院とのやり取りに不満がある」、利用者が入院をしている病院から「高齢者サポートセンターとの意見や動きが噛み合わない」、精神疾患の患者から「自分は病気ではないにも関わらず精神科を勧められた」などの苦情があったと報告を受けています。</p> <p>高齢者サポートセンターに対する苦情は、「担当するケアマネジャーに言いたいことが言えない」、「利用したいサービスを紹介してもらえない」などの苦情がありました。</p> <p>このようなご意見は、今後の活動を考える良い機会となりますので、真摯に受け止め、対策を考え、改善していくよう、高齢者サポートセンターの職員に伝えていきます。</p>
南川委員	<p>資料 1-3 について、自己評価は資料 1-2 のチェックシートに従い、各高齢者サポートセンターから提出されたものを集計したという認識でよろ</p>

<p>介護福祉課</p>	<p>しいでしょうか。</p> <p>であれば、自己評価を踏まえ行政が加点及び減点等の評価を行うこととなりますが、自己評価と行政評価に差がある場合、何に基づき行政評価としているのでしょうか。</p> <p>高齢者サポートセンターには、運営評価チェックシートの自己評価の根拠が詳細に示されているテキストを配布し、それに基づき自己点検を実施しています。具体的な項目としては、高齢者サポートセンターのネットワーク構築に関する会議を開催しているか又は、参加しているかなどを詳細にチェックを行っています。</p> <p>行政評価は、各高齢者サポートセンターが、提出した事業計画や目標に基づいているかを報告書、作成された資料などから、実施状況を確認し、運営評価を行っています。</p> <p>また、事業計画や目標の他に各高齢者サポートセンターが、自主的に行っている活動内容も含め評価しています。</p> <p>例えば、地域ケア会議で見つかった課題から、地域に情報発信する必要がある、地域の資源マップやチラシを作成し、配布した高齢者サポートセンターには加点を行っています。</p>
<p>南川委員</p>	<p>事業計画と詳細な目標が設定されていて、センターごとに異なるその目標に対しての達成度を見るという認識で良いか。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p>そのとおりです。</p>
<p>淡路委員</p>	<p>資料1-3について、評価を行うのは良いですが、評価を行って、終了で良いのかが疑問です。評価結果を受けての今後の対応や対策等は行わないのでしょうか。</p> <p>また、自己評価が満点の高齢者サポートセンターがいくつかあるが、自己評価にしても満点というのは、中々考えにくいと思うが、どうお考えでしょうか。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p>各高齢者サポートセンターには、評価結果を基に何ができて、何が課題かを把握するため半年を振り返ってもらう仕組みを設けています。</p> <p>具体的には、現地で実際の活動についてヒアリングを実施し、結果全体の総評を15カ所の管理者が集まる会議で総評を伝えています。本委員会で報告を行った後、受託している法人宛に結果を報告し、市内を4つの圏域に分けた圏域会議で、高齢者サポートセンターに今後の活動方針や具体的な取り組みをうかがっています。</p> <p>自己評価が満点の高齢者サポートセンターについては、「自分たちなりに</p>

<p>淡路委員</p>	<p>一生懸命取り組んでいる」という自負や満足度があると考えられます。</p> <p>要は、この評価をやらなきゃダメだと縛り付けていることになるのではないのでしょうか。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p>高齢者サポートセンターによる自己点検と委託している市が、業務内容を確認および進捗管理しながら、センターの機能強化・向上を目指す機会という認識をしています。</p>
<p>田島委員</p>	<p>ヒアリングを行っている先ほどの話の中でありましたが、これは高齢者サポートセンターの代表者に対しヒアリングを行っているのか、それとも現場で働く職員への抜き打ちのヒアリングを行っているのかどちらでしょうか。例えば個人情報の保護などは、代表者と現場の職員ではかなり認識に違いなどが出てくると思うのですが、どうでしょうか。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p>行政が現場へ伺い、3職種に対してのヒアリングを行っています。個人情報の保護についてであれば、実際のカルテの保管状況や、シュレッダーの活用状況、鍵付きの棚に保管がされているか等の視点で確認を行っています。</p>
<p>大野委員</p>	<p>居宅支援事業所としての意見です。今年度の介護保険制度の改正により特定事業所加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに「地域包括支援センター等が実施する事例検討会への参加」が新たに追加されましたが、現在は実施していないので、是非年間計画の中に取り込んでいただきたいです。</p> <p>また、3職種以外にもプランナーの評価も行っていただきたいです。プランナーが独自で事業所に依頼してくる際、3職種にきちんと相談した上でのプランなのか疑問に思うプランなどが寄せられる場合があります。今回の評価結果は事前に3職種がプランナーに指導を行っている前提の評価結果という理解でよろしいのでしょうか。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p>地域ケア会議に関しましては、今後、高齢者サポートセンターに働きかけをしていきたいと考えています。</p> <p>プランナーの評価については、3職種との相談を踏まえてプラン作成にあたっているとは思いますが、行政側からは見えづらい状況です。今後、プランナーへ3職種からの意見を踏まえ、プラン作成に努めるよう働きかけを行っていきたいと考えています。</p>
<p>南川委員</p>	<p>高齢者サポートセンターの担っている業務の多さと幅広さに職員は、苦勞されているとは思いますが、また、一方で虐待の方針及び起きた場合の対応について全く表記がない高齢者サポートセンターもあります。</p>

<p>介護福祉課</p>	<p>地域の虐待の通報や相談体制などのセーフティネットの核となるのが高齢者サポートセンターだと思いますので、常時意識すべき課題だと思います。</p> <p>資料1-5の各表の「今後期待する取組」の行政からのコメントで虐待について書かれている高齢者サポートセンターもありますが、全体的に虐待について、重点的に取り組んでいる様子が見られないのが少し気がかりです。</p> <p>虐待の報告に対する対応は、社会福祉士を中心に月1回の会議を開催し、そこで虐待事例の進捗管理を行っています。</p>
<p>南川委員</p>	<p>そのような取り組みを実施しているなら、資料の中に記載し、アピールしていく必要があると思います。こちら側としても行政の取り組みを把握できるので、是非次回からは記載をしてください。</p>
	<p style="text-align: center;">(2)「予防給付ケアマネジメント業務委託について（説明）」</p>
<p>高木副委員長</p>	<p>それでは、議題（2）「予防給付ケアマネジメント業務委託について（説明）」です。</p> <p>介護福祉課より、説明をお願いします。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p style="text-align: center;">(資料2「予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について」に基づき説明)</p>
<p>高木副委員長</p>	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(質問・指摘なし)</p>
	<p style="text-align: center;">(3)「平成29年度介護給付適正化事業について（報告）」</p>
<p>高木副委員長</p>	<p>続いて、議題（3）「平成29年度 介護給付適正化事業について（報告）」です。</p> <p>介護福祉課より、説明をお願いします。</p>
<p>介護福祉課</p>	<p style="text-align: center;">(資料3「平成29年度 介護給付適正化事業（報告）」に基づき説明)</p>
<p>高木副委員長</p>	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(質問・指摘なし)</p> <p style="text-align: center;">(4)「地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について（報告）」</p>

高木副委員長	<p>続いて、議題（４）「地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について」です。 福祉政策課より説明をお願いします。</p>
福祉政策課	<p style="text-align: center;">（非公開のため省略）</p>
高木副委員長	<p>これで本日の議題は、すべて終了いたしました。 それでは、平成 30 年度第 3 回市川市介護保険地域運営委員会を終了いたします。</p>
終了	<p style="text-align: center;">（事務局より今後の予定について説明）</p>

市川市介護保険地域運営委員会
委員長 伊藤 勝仁